

広報まき

1976
2 / 25

発行／新潟県卷町役場

編集/企画課

毎月10日・25日発行

第238号



△うまく滑れるかな、チビッ子スキーヤーも大勢参加。
△スキークラブ員の指導で上手になりました。

すべてころんこ……

楽しかった町民スキー教室

ヤーを含め150人が参加。講習を受けたりレクリエーションで楽しい一日を過ごしました。(社会体育指導委員)

2月8日広
神村権現堂ス
キー場で開か
れた町民スキー
教室に、チ
ビッ子スキ
ー

△ゲレンデで食べるオニギリもまた格別。



☆生年月日 四十九年四月十四日
☆住所 十三区両親の
名前 幸吾(父)祐子(母)
☆継ぎ柄 長男☆名づけ親
父☆名前の由来 画数がよい
から☆愛称 またこ☆好物
めん類 エビの刺し身、さら
みソーセージ

樋口雅人



赤ちゃん
登場

☆生年月日 四十九年十月六日
☆住所 漆山☆両親の名前
豊行(父)和江(母)☆継ぎ
柄 二女☆名づけ親父☆名
前の由来 愛らしくかわいい
子になるように☆愛称カヨ
コ☆好物くだもの、せんべ
い、チョコレート

町田加代子



最近、新潟県の新生活運動協会の町村担当者研修会が開かれた。新生活運動は総理府に直結しているということであるが、「行政の尻たたき」という形になる場合が多く、各地にそうした運動が展開されていることになる。

そこで、国や県や市町村の政治は、住民の感情や要求が案外おろそかにされていることに気がつくのである。特に高度経済成長という期間が末期になると、いかに住民の大事な要求が忘れられていたかに、気がつくのである。直結した社会は正にそこから生まれ、新生活運動という分野がいかに必要であり、重要であるかがひしひしと肌で感じられるのである。

一人一人が「世の中をよくする」努力をしないと、日本は近い将来にどうにもならない社会になると心配する職者の言葉をかみしめて見ると、現在の日本人はもの良さと悪さを分別する力を失なつ

た、という社会になり下がったよう気がする。

むかしは「分別」を「ふんべつ」といつた。「ふんべつのある人」というのが、いまの日本人に要求されるのである。うまいものを

た、という社会になり下がったよな品物を買って、太れるだけ太った人たちが、「日本人は動物よりおそろしい」と、外国人に嫌われるというのは「分別」を失なつた人間たちへの言葉、情けないおくりものである。

新生活運動は、あるときは冠婚葬祭の簡素化などが本命のように見られ、そうした運動が主として進められた時代もあった

しかし、現在の日本の社会は

もつと深くその根底から掘り起

こし、作り直さなければならな

い様相をまともに受け止めなけ

ればならない。そして一人一人

が立ち上がりなければならない

なつたのである。この気運が地

域地域に作られるとき、日本人

が新しい幸せを作ることが出来

ると思う。新しい日本の歴史に

立ち向うという意識を作るべき

時代、「一人一人の分別」こそ

最も大事である。

わが子の熱演に盛んな拍手 角田保で生活発表会

角田浜保育園（阿部信行園長 園児46人）では2月6日、生活発表会を開きました。これは保育園の学芸会ともいえるもので、当日は父母もおおぜい出席。

1歳児は遊戯「汽車ぱつぱつ」2歳児は劇「ペンギンと白熊」3歳児は遊戯「大きなばうし」4歳児は遊戯「アイスクリームの歌」5歳児も遊戯「町と風と雨と」など、それぞれ日頃の練習成果を披露。集まつたお母さんたちは、かわいいわが子の熱演に盛んな拍手を送っていました。



△熱演する園児たち

農業の道しるべ



一人一人の分別

農業振興協議会

西村 欣策

は、住民の感情や要求が案外おろそかにされていることに気がつくのである。特に高度経済成長といふ期間が末期になると、いかに住民の大事な要求が忘れられていたかに、気がつくのである。直結した社会は正にそこから生まれ、新生活運動という分野がいかに必要であり、重要であるかがひしひしと肌で感じられるのである。

一人一人が「世の中をよくする」努力をしないと、日本は近い将来にどうにもならない社会になる

と心配する職者の言葉をかみしめて見ると、現在の日本人はもの良さと悪さを分別する力を失なつ



乳児検診 ▷とき 三月五日午後一時三十分から三時まで▷ところ 分室▽対象児 五十年三月生まれの乳児

二歳児検診 ▷とき 三月十二日午後一時三十分から三時まで▷ところ 分室▽対象児 四十九年三月生まれの乳児

赤ちゃん登場に応募を

最近、応募者が少なくなりました。対象は一歳(二歳児です。お気軽に広報係まで)連絡(電話など)ください

外科

- 7日 県立吉田病院 ☎吉田(2)5111
- 14日 竹前医院 ☎(3)2809
- 20日 吉田・伊藤医院 ☎吉田(3)3115
- 21日 県立吉田病院 ☎吉田(2)5111
- 28日 町立卷病院 ☎(2)3111

3月休日救急病院

- 7日 古寺医院 ☎(2)2016
- 14日 斎藤医院 ☎(2)2056
- 20日 高木医院 ☎(2)2208
- 21日 町立卷病院 ☎(2)3111
- 28日 大越医院 ☎(2)2707

教育委員会

- 代三一〇〇〇

公民館

- 代二一三一三二

消防署

- 代二一五二四一

水道課

- 二一三三〇九

分室

- 代二一三一二一

役場

- 二一三三二九



電話メモ